

5年生の学習到達目標

- (1)植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長などをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性についての見方や考え方を養う。
- (2)物の溶け方、てこ及び物の動きの変化をそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したり、ものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養う。
- (3)天気の変化や流水の様子を時間や水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、気象現象や流水の働きの変化の規則性についての見方や考え方を養う。

5年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物を育て、植物の発芽、成長とその条件について理解します。</li> <li>卵の変化の様子を調べ、成長について理解します</li> <li>継続した観察の内容について考えます。</li> <li>植物の発芽、成長、結実とその条件について理解する。</li> <li>自分の研究テーマを1つ決めて、自主的に研究に取り組み、結果を工夫してまとめ、発表できるようにします。</li> </ul>	受けつがれる生命(1) 1 植物の発芽と成長 受けつがれる生命(2) 2 動物のたんじょう {選択} メダカのたんじょう {選択} ヒトのたんじょう  受けつがれる生命(3) 3 花から実へ  自由研究 広げよう科学の世界を	<ul style="list-style-type: none"> <li>発芽、成長とその条件について実験を通して考えます。</li> <li>魚や人のたんじょうや成長について考えます。</li> <li>生物に関して興味関心をもち、進んで観察します。</li> <li>花のつくりと植物の成長、結実について継続して観察します。</li> <li>研究テーマを決め、調べる計画を立て自主的に取り組みます。</li> </ul>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>台風や洪水などの自然災害やその備えについて調べ、安全な行動の仕方を考えます</li> <li>天気の変わり方を調べ、天気の変化の仕方について理解します。</li> <li>気象情報に興味・関心をもち、自ら天気を観測し、気象情報を収集して、天気を予想します。</li> <li>てこやてんびんの仕組みや働きを調べ、てこの規則性に気づきてこやてんびんを利用した道具について考えます。</li> <li>地面を流れる水や川の様子を観察し、流れる水の働きと土地の変化について理解します。</li> </ul>	台風と気象情報  4 わたしたちの気象台  5 てんびんとてこ  6 流れる水のはたらき	<ul style="list-style-type: none"> <li>台風や洪水などの自然災害やその備えについて調べ、安全な行動の仕方を考えます</li> <li>天気で1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解します。</li> <li>日本付近の天気の変化の特性を理解し、さまざまな気象情報から天気の変化を予想します。</li> <li>てこの仕組み、働き、規則性について実験観察を通して理解します。</li> <li>流れる水の速さや量で水の働きに違いがあることを実験観察を通して調べます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の溶け方は、水の温度や量によ</li> </ul>	7 もものとけ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>電磁石の働きについて実験を</li> </ul>

3 学 期	<p>って違うことや物の溶け方の規則性を理解します。</p> <p>・おもりの重さや動く速さなどを変え、物の動く様子を調べ、物の動きの規則性について理解します。</p>	<p>8 おもりが動くとき { 選択 }</p> <p>・おもりをふったとき ・おもりを当てたとき</p>	<p>し、電磁石の強さや働きについて理解したり、電磁石を使った物を作ったりします。</p> <p>・ヒトと水、空気や植物とのかかわり、また、ヒトが環境に及ぼしている影響について考えます。</p> <p>・物の動きの規則性を知り、おもりの働きについて考えます。</p>
-------------	--	---	---

### 5年生の評価

<p>理科では、「自然への関心・意欲・態度」「科学的な思考・判断」「観察・実験の技能・表現」「自然事象についての知識・理解」の四つの観点で評価します。</p>			
自然事象への関心 ・意欲態度	科学的な思考	観察・実験の技能 ・表現	自然事象についての 知識・理解
<p>自然事象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。</p>	<p>自然事象の変化とその要因との関係に問題を見いだし、条件に着目して計画的に追及し、量的変化や時間的变化をとらえ、問題を解決する。</p>	<p>問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察・実験やものづくりを行ない、その過程や結果を的確に表現する。</p>	<p>生命は子孫に受けつがれて連続していることや、物の状態は与える条件によって規則的に変化すること、気象現象や流水の働きがあることなどを理解している。</p>
<p><b>次のような方法で見えていきます。</b></p>			
<p>学習活動、観察実験の様子、観察実験ノート、テスト、製作物</p>			

### おうちの方へお願い

<p>5年生では、理科学習で、子どもたちが楽しく活動しながら、見通しをもって問題解決していく能力を育てていきたいと考えています。また、自然との楽しいふれあいを通して健全な自然観・生命観も育てたいとも考えています。学習は学校内だけの物ではありません。日常生活との関連や地域との連携も大切にしたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
--